

「広がれボランティアの輪」連絡会議 2021(令和3)年度 事業報告

(囲み部分は、2021(令和3)年度事業計画)

国内外での多くの課題は山積、また、コロナ禍の終息にはもうしばらく時間を要するなかで、ボランティア・市民活動も停滞しています。一方、感染症対策に配慮して活動を再開したり、オンラインを活用した情報共有などを通じて、これまでのつながりを保つとともに、新たなつながりを築く取り組みが各地で続けられています。

また、2011年に発災した東日本大震災から10年が経ちます。被災地ではハード面での復興が進んでいますが、被災地のコミュニティ再興にあたっての課題は多く、全国に広域避難している人々への支援を含め、これからもボランティア・市民活動が果たす役割は大きい状況です。

また近年の災害時、ボランティア・市民活動による支援が大きな役割を果たしており、災害時支援の期待も高まっています。

「広がれボランティアの輪」連絡会議は、コロナ禍のもとでも、私たちがこれまでに築いてきたボランティア・市民活動の実践と絆を絶やすことなく、新たな取り組みを共有しながら、推進団体間のネットワークを広げ、ボランティア・市民活動の推進を図ります。

共通理念を達成するための事業・活動の柱

1. with コロナ、after コロナを展望した実践共有
2. 構成団体の協働関係の構築、及び協働による取り組みの強化
3. ボランティア・市民活動の推進のためのプラットフォームづくり
4. ボランティア・市民活動に関する情報発信機能の強化

1. with コロナ、after コロナを展望した実践共有

現在のコロナ禍のもと各地で取り組まれる活動を共有し、今後のボランティア・市民活動の実践につなげていきます。

(1)「ボランティア全国フォーラム2021」の開催

コロナ禍のなかでも取り組まれている活動の実践共有を通して、わが国にボランティアを文化として根づかせていくために、ボランティア全国フォーラム2021を開催します。なお、開催にあたっては、オンラインの活用も含めて運営を検討します。

【主な実施予定事業】

- ・「ボランティア全国フォーラム2021」の開催
(2021年10月30日(土)または31日(日)を中心として開催予定)

<実施状況>

- 「コロナ禍を乗り越えるボランティア・市民活動」をテーマに、2021年10月30日(土)、10月31日(日)の2日間にわたり、3年ぶりの開催となる「ボランティア全国フォーラム」をオンラインで開催した。
- 参加者は北海道から沖縄県まで240名、生協、赤十字、NPO、ボランティア連絡協議会、国際支援

団体、大学、企業や労働組合、社協など、各地でさまざまな団体や役割を担っているみなさんが参加した。

- 「基調てい談」では、わが国のボランティア・市民活動を牽引してきた、阿部志郎さん、岡本榮一さんから、上野谷加代子会長進行役のもと、現在活動停滞を余儀なくされているボランティア・市民活動の現状をどのようにとらえ、これからどのように進んでいくのかの示唆が示された。
- 「パネルディスカッション」では、コロナ禍でもつながりを絶やさず、また支援を広げている活動実践を学ぶとともに、7つの分科会で参加者の興味・関心に応えた。
- オンラインという限界とともに、オンラインゆえに、これまで参加が難しい遠方地域のみなさんの参加も多く得られた。

(2) 「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」への参加

「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」の取り組みに引き続き参画し、コロナ禍での活動方法や工夫の発信、交流を図ります。

【主な実施予定事業】

- ・「つながり全国アクション オンラインフォーラム」(6月)への参画

<実施状況>

- 未来の豊かなつながりのための全国アクション～これまでのコロナ禍の実践や工夫を振り返る～「実践紹介動画」配信(どなたでも視聴可能)&「オンラインサロン」を開催した。
 - (1) 「実践紹介動画」配信(録画した動画をインターネットで視聴)
2021年6月1日(火)から全国アクションホームページで公開
 - ① 宮城県多賀城市・住民主体の地域づくりを広げる事業実行委員会「つながり続ける多賀城市民の多様な暮らしぶり～『多賀城花子さんの366日』～」
 - ② 大阪府大阪市・大阪市社会福祉協議会
「ガイドライン『コロナの中でもつながる方法』を活用した、区社協、地域活動団体の活動再開支援」
 - ③ 山口県下関市・下関市社会福祉協議会(山口県共同募金会・下関市共同募金委員会)
「地域づくりの展開を見すえた赤い羽根全国キャンペーンの活用」
 - ④ 福井県民生活協同組合
「フードドライブ活動をきっかけに広がる地域とのつながり」
 - ⑤ 「広がれボランティアの輪」連絡会議
「コロナ禍でのつながりを絶やさない『広がれ』構成団体の取り組み」
 - (2) 「オンラインサロン」(Zoomを利用したオンラインサロン)2021年6月30日(水)14時～16時
- 上記実践動画紹介団体①～④にオンライン上で登壇していただき、シンポジウム「コロナ禍のもと、地域での取り組みを進めるために～実践紹介動画登場の皆さんから学ぶ～」により、上野谷会長のコーディネートにより学びを深めた。
- 開催にあたっては事前に動画視聴を推奨し、寄せられた感想・意見は事前に各団体に伝え、当日の発表等の参考とした。

- また、Zoom のブレイクアウトルーム機能を使用し、5 つのテーマ「コロナ禍の居場所づくり」「コロナ禍の見守り、つながりづくり」「コロナ禍の生活支援」「コロナ禍の多様な団体と連携した支援」「コロナ禍の生活困窮支援」による情報交換を行った。
- 約 200 名が、事前動画と当日の学びで、日々の活動に対するモチベーションを高めた。

2. 構成団体の協働関係の構築、及び協働による取り組みの強化

(1) 協働による事業の展開

プロジェクト・チーム (PT) を中心として、構成団体の協働を生かした活動を展開します。

【主な実施予定事業】

○フォーラム・提言 PT

「東日本大震災 10 年フォーラム」の学びをふまえ、わが国にボランティアを文化として根づかせ、持続可能な社会づくりを進めるため、「ボランティア全国フォーラム 2021」の企画検討及び「広がれ」としての発信を検討します。

<実施状況>

- PT を 8 回開催 (6 月 11 日、6 月 25 日、7 月 7 日、8 月 25 日、9 月 8 日、9 月 13 日、11 月 18 日、12 月 24 日)。
- ボランティア全国フォーラム 2021 の企画について検討、実施、事後評価と今後に向けての課題整理を進めた。

○企画・広報 PT

「広がれ」の活動を発信する媒体の充実 (パンフレット、ホームページ、SNS) とともに、次世代にボランティア・市民活動を伝える取り組みについて検討を進めます。

<実施状況>

- PT を 5 回開催 (5 月 17 日、6 月 9 日、12 月 8 日、1 月 27 日、3 月 23 日)。
- 昨年度から検討を進めていたパンフレットを作成し、構成団体や関係省庁、大学等に配布して「広がれ」の活動・役割を紹介した。また、パンフレットはホームページに 3 種類のデザイン版を掲載して、構成団体が自由に活用できるようにした。
- 昨年度から検討を進めていた「広がれ」による情報発信の具体化として、「広がれ」Facebook に構成団体の活動を紹介することとして現在運用中。毎週 1 回の頻度で更新を行った。
- よりわかりやすい情報発信をめざして、現在ホームページに掲載している情報についてリニューアルを行った。また、今後ボランティア・市民活動に関わる新たなコーナー開設などの検討を進めた。

○勉強会 PT

「広がれ」構成団体どうしの情報交換とともに、ボランティア・市民活動推進団体・推進者の学びにつながる勉強会などの企画検討を進めます。

<実施状況>

- PTを4回開催した(6月14日、6月22日、11月18日、12月2日)。
- 2021年8月4日に開催した省庁懇談会の企画について検討を進めるとともに、省庁懇談会当日はPTメンバーにより運営を行った。
- また、2022年2月2日にオンライン開催した勉強会の企画・当日運営を行った。

○国際PT

コロナ禍における外国人支援の現状や課題の取りまとめを行うとともに、発信の場を設けることで、ボランティア・市民活動の役割を考えます。

<実施状況>

- PTは5回開催(5月18日、7月1日、8月6日、9月2日、11月12日)。
- 2020年度より検討を進めている国際PT報告書「コロナ禍で在留外国人が抱える課題と私たちができること～支援団体・当事者へのインタビューから考える～」を取りまとめた。なお、8月下旬には構成団体に対して意見聴取を行った上で、最終稿を取りまとめた。
- 本報告書の内容をふまえ、ボランティア全国フォーラムにおいて、多文化共生を考える分科会の企画・運営を担った。
- 報告書はホームページに掲載して広く案内するとともに、今後要約(サマリー)、及び印刷の上、大学ボランティアセンター等のボランティア・市民活動推進機関に配布する。

(2) 構成団体の連携・協働の強化

コロナ禍のもと、インターネットを活用して構成団体間の交流・情報共有等を図ります。

【主な実施予定事業】

- ・PTでの検討をふまえ、WEBを活用したサロン・勉強会開催の検討
- ・メーリングリストの活用(各構成団体間の活動情報の共有等)、構成団体ニュースの発行
- ・その他関係団体等との連携(外部組織の委員会への参画等)
- ・新規団体の加入促進

<実施状況>

- 2021年6月30日、「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」オンラインサロンを開催した(再掲)
- 会議及びフォーラムや勉強会等、構成団体への事業に関する連絡は、メーリングリストを活用した。
- 構成団体ニュースを2号発行した(2021年6月・7月)。
- Facebookによる構成団体紹介、「広がれ」の動きを発信(省庁懇談会の開催等発信)した。
- 他関係団体等との連携を進めた(外部組織の委員会への参画等)
JCN(東日本大震災支援全国ネットワーク)
- 新規団体の加入があった。
1団体・風に立つライオン基金

3. ボランティア・市民活動の推進のためのプラットフォームづくり

(1) ボランティア・市民活動に関する議論の促進

構成団体をはじめとするボランティア・市民活動に関わる諸団体の相互研鑽と交流の場を設け、ボランティア・市民活動の推進に関わる連携を図ります。

【主な実施予定事業】

- ・「ボランティア全国フォーラム 2021」の開催（再掲）
- ・WEBを活用したサロン・勉強会開催の検討（再掲）

(2) ボランティア・市民活動の推進における官民連携の促進

ボランティア・市民活動の推進に携わる関係省庁との接点をつくり、官民連携によるボランティア・市民活動を推進するために開催している「ボランティア・市民活動の推進に関する関係省庁との懇談会」を開催します。

【主な実施予定事業】

- ・「ボランティア・市民活動の推進に関する関係省庁との懇談会」開催（2021年8月2日（月））

<実施状況>

- 「ボランティア・市民活動の推進に関する関係省庁との懇談会」について、コロナ対策のもと、全社協会議室での参加とオンラインによる参加という連絡会議として初の「ハイブリッド」方式で、8月2日（月）10時から15時までの日程で、70名の参加者により開催した。オンライン開催のメリットを活かし、参加者を幅広い団体から募集した。
- 内容は、関係省庁によるボランティア施策等の説明のほか、連絡会議「勉強会 PT」のメンバーを中心に検討を進め、午前と午後の冒頭に、テーマを設けた関係省庁と構成団体によるシンポジウム形式での意見交換を行った。
- 午前の部では、「孤独・孤立対策におけるボランティア・市民活動の役割」をテーマに、また午後の部では、「災害への備え、災害対応、復興においてボランティア・市民活動への期待」をテーマに、上野谷加代子会長の進行のもと、関係省庁の担当各2名と構成団体から各1名の登壇者発表のあと意見交換を行った後に、従来形式による関係省庁のボランティアに関する施策等の説明、とのスケジュールで実施した。

4. ボランティア・市民活動に関する情報発信・共有機能の強化

(1) 広報媒体を用いた情報発信・共有の強化

ボランティア活動・市民活動に関わる諸団体及び市民に対して、本連絡会議や構成団体の活動等を中心に積極的な情報発信を行います。あわせて、構成団体に対する情報提供・共有を進めます。

【主な実施予定事業】

- ・PTでの検討をふまえた広報媒体の活用（パンフレット、ホームページ、SNS）
- ・本連絡会議のキャラクターの活用

<実施状況>

- 企画・広報PTの状況参照（4頁）

(2) 国際的なボランティア・市民活動の情報収集

国内のボランティア活動・市民活動を取り巻く状況について海外への発信を検討するとともに、海外の取り組みにも着目しながら、国際的な情報の共有に取り組みます。

【主な実施予定事業】

- ・日本のボランティア・市民活動の状況と取り組みの海外向け発信の検討

<実施状況>

- 国際 PT において、2020 年度より検討を進めている国際 PT 報告書「コロナ禍で在留外国人が抱える課題と私たちにできること～支援団体・当事者へのインタビューから考える～」を取りまとめた。なお、8 月下旬には構成団体に対して意見聴取を行った上で、最終稿を取りまとめた（再掲）。
- 本報告書の内容をふまえ、ボランティア全国フォーラムにおいて、多文化共生を考える分科会の企画・運営を担った（再掲）。
- 国際 PT を中心として、引き続き国際的なボランティア・市民活動の情報収集を進める。

【本連絡会議の運営】

- (1) 総会の開催（年 1 回程度開催）
- (2) 幹事会の開催（WEB 開催も含めて年 3～4 回程度開催）
- (3) 常任幹事会の開催（WEB 開催も含めて必要に応じて開催）
- (4) (既出) PT の開催（必要に応じて適宜開催）

【事務局】 全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター

<実施状況>

- すべてオンラインにより開催した。

総会	2021 年 6 月 11 日
監査	2021 年 5 月 24 日
幹事会	2021 年 5 月 25 日 (2021 年度第 1 回／通算第 96 回)
	2021 年 9 月 21 日 (2021 年度第 2 回／通算第 97 回)
	2022 年 3 月 22 日 (2021 年度第 3 回／通算第 98 回)
常任幹事会	2021 年 5 月 19 日 (第 1 回)
	2021 年 9 月 21 日 (第 2 回)
	2022 年 2 月 21 日 (第 3 回)